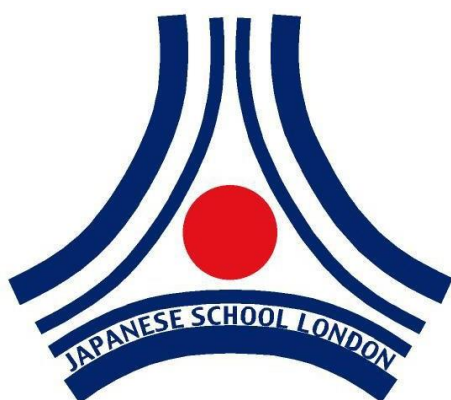


平等方針

日本人学校



承認済み

学校運営委員会

日付：2023年12月7日

最終レビュー日

2023年12月

次回のレビュー期限

2024年12月

バージョン番号	変更者	修正内容	変更日
1.0	K.西原	イコール・リンク・ガバナーの変更に基づく更新	10/12/2020
1.1	K.西原	第8条の更新	07/05/2021
1.2	K.西原	平等リンク・ガバナーの交代	09/12/2021
1.3	K.岡本	ターゲット更新	27/04/2022
1.4	K.岡本	総評と最新情報	04/05/2022
1.5	K.岡本	平等リンク・ガバナーの交代	08/12/2022
1.6	M.古井	平等リンク・ガバナーの交代	01/03/2023
1.7	K.岡本	平等リンク・ガバナーの交代	01/06/2023
1.8	K.岡本	平等リンク・ガバナーの交代	07/12/2023

1. 目的

本校は、以下の必要性を十分に考慮することにより、公共部門の平等義務に基づく義務を果たすことを目指しています：

- 2010年平等法で禁止されている差別やその他の行為を排除する。
- 保護される特性を共有する人々と共有しない人々との間の機会の平等を促進する。
- 保護される特性を共有する人々と共有しない人々との間で、あらゆる特性を超えて良好な関係を育む。

2. 法律とガイダンス

本書は、以下の法令に基づく要件を満たすものである：

- 公共部門の平等義務を導入し、人々を差別から守る[2010年平等法](#)
- [2011年平等法（特定義務）](#) 規則は、学校に対し、公共部門の平等義務をどのように遵守しているかを示す情報を公表し、平等目標を公表することを義務づけている。

本書は、教育省（DfE）のガイダンスにも基づいている：[2010年平等法と学校](#)

また、本書は資金提供契約および定款にも準拠しています。

3. 役割と責任

学校運営委員会は

- 本ステートメントに記載されている平等に関する情報と目標が公表され、職員、児童生徒、保護者を含む学校全体に周知され、少なくとも4年に1回は見直され、更新されるようにすること。
- 日常的に目標の達成度を監視する責任を教頭に委ねる。

学校運営委員会の平等リンク・メンバーは岡田茂樹氏である。彼らは、

- 2カ月に1度、平等担当の指名スタッフおよびその他の関連スタッフと面談し、あらゆる問題とその対処方法について話し合う。
- 関連するすべての法律と本書の内容に精通していることを確認する。
- 適切な平等および多様性に関する研修に参加する
- 何か問題があれば、学校運営委員会の全会員に報告する。

学校長：

- 職員と児童生徒の平等目標に関する知識と理解を促進する。
- 目標達成の成功を監視し、学校運営委員会のメンバーに報告する。

平等担当の指名されたスタッフは、以下のことを行う：

- 職員と児童生徒の平等目標に関する知識と理解を促進するために、校長を支援する。
- スタッフの研修ニーズを把握するために校長をサポートし、必要に応じて研修を実施する。

すべての学校職員は、この文書に留意し、セクション8で規定されている目標の達成に努めることが期待されています。

4. 差別の撤廃

当校は2010年平等法に基づく義務を認識しており、非差別規定を遵守しています。

関連する場合、私たちの方針には、差別やその他の禁止行為を避けることの重要性についての言及が含まれています。

職員と運営委員は、会議などで定期的に平等法の下での責任を再認識している。会議中にこのことが話し合われた場合は、議事録に記録される。

新入職員は入社時に平等法に関する研修を受け、毎年4月の新年度開始時には全職員が再研修を受ける。

当校には、平等問題を監視するための指定職員と、平等リンク・運営委員がいる。彼らは定期的にあらゆる問題について連絡を取り合い、必要に応じて上級指導者や運営委員に知らせる。

5. 機会の平等の推進

平等法に関するDfEのガイダンスに規定されているように、当校は次のような方法で機会均等を促進することを目指しています：

- 特定の特性に関連する人々が被る不利益を取り除く、または最小限に抑える（例：障がいのある児童生徒、同性愛嫌悪的いじめを受けているゲイの児童生徒など）。
- 特定の特性を持つ人々の特別なニーズを満たすための措置を講じる（例えば、イスラム教徒の児童生徒が決められた時間に礼拝できるようにする）。
- 特定の特性を持つ人々があらゆる活動に全面的に参加できるようにする（例えば、すべての児童生徒が学校の課外活動に全面的に参加できるようにする）。

この義務を果たすにあたり、学校は以下のことを行う：

- 上記のデータを分析し、長所と改善点を見極め、対応策を実施し、その情報を公表する。
- 特定の集団の改善を示す証拠を入手できるようにする（例：同性愛嫌悪やトランスフォビア（性的偏見）を理由とするいじめの減少）。
- 特定の保護特性に関連する問題について、さらにデータを公表し、児童生徒たちに影響を与える可能性のある問題を特定する。

6. 良好な関係の育成

当校は、保護されるべき特性を共有する人々と共有しない人々との間の良好な関係を育むことを目的としています：

- カリキュラムのさまざまな側面を通して、寛容、友情、さまざまな宗教や文化への理解を促進する。これには、

文部科学省認定の道徳教育や、PSHE（personal, social, health and economic）教育、SMSC（spiritual, moral, social and cultural）教育が含まれますが、他のカリキュラム分野での活動も含まれます。例えば、英語・読解の指導と学習の一環として、児童生徒は様々な文化圏の文学作品に触れる。

- 関連する問題を扱う集会を開催する。このような集会では、児童生徒が率先して参加するよう奨励し、外部講師を招いて講演してもらうこともある。

- 学校内の異なる児童生徒グループ間の緊張に対処するためのイニシアチブを奨励し、実行する。例えば、児童生徒会には各学年の代表がおり、さまざまな背景を持つ児童生徒で構成されている。また、スポーツクラブなどの学校行事への参加を奨励している。

7. 意思決定における平等への配慮

当校では、重要な決定がなされる際には、平等への配慮を徹底しています。

学校は、重要な決定が特定のグループに与える影響を常に考慮します。例えば、修学旅行やアクティビティが計画されている場合、学校はその修学旅行が以下のような影響を及ぼすかどうかを検討します：

- 宗教上の祝祭日を除く
- 障がいのある児童生徒が利用しやすい
- 男子と女子に同等の設備がある

学校は、平等義務について積極的に検討し、関連する質問をしたことを示すために、（平等影響評価として知られる）文書による記録を残しています。これは、修学旅行や活動を計画する際に、リスクアセスメントと同時記録されます。この記録は、アクティビティを企画するスタッフが記入し、記入済みのリスクアセスメントと一緒に保管されます。

8. 平等目標

目標1：アクセス - 保護されるべき特性を持つ児童生徒（SENを含む）は、学校の福利厚生、施設、サービスの利用に関して差別されることはありません。

この目標を選んだ理由この方針を確実に実行するため

この目標を達成するために、私たちは以下を計画しています：2010年均等法に関する意識向

上を目的とした研修を実施する：初期段階、2023年3月に見直し

目標2：移行 - 十分な審議の後、校長の専門的な判断により、児童生徒が当校での教育を継続することが有益でないと判断された場合を除き、通常、各学年を通じて教育の継続が期待される。

この目標を選んだ理由学習への障壁を取り除き、クラスから次のクラスや次の段階へのスムーズな移行を確保する。

この目標を達成するために、私たちは次のことを計画しています：

すべての児童生徒をニーズに合わせてサポートする この目標に向けた進捗状況2023年3月

のレビュー

目標3：宗教的な行事 - 学校は、学期中に行われる宗教的な祝祭日における服装の変更、給食の手配、許可された欠席などに関して、さまざまな宗教の要求を反映した適切な取り決めを行うよう努めます。これには、学校内での特定の宗教行事を許可するための合理的な取り決めも含まれます。

この目標を選んだ理由すべての児童生徒が、それぞれの要求に応じて、自分の宗教を守る機会、あるいは無宗教を守る機会を平等に得られるようにするため。

この目的を達成するために、私たちは次のことを計画している：上記の通り実施する

この目標に向けた進捗状況2023年3月のレビュー

目標4：障がいを持つ人々のための障がいとアクセス - 当校は、障がいを持つすべての児童生徒と児童生徒候補の個々のニーズに対応するために、合理的な調整を行います。

この目標を選んだ理由すべての児童生徒が平等に校舎を利用できるようにするため。

この目標を達成するために、私たちは以下を計画している

：入口にスロープを設置する：見直し 2023年3月

9. モニタリング・アレンジメント

この文書は、学校運営委員会の委員長/学校長によって少なくとも3年に1度は見直されます。

この文書は、学校運営委員会の委員長/学校長によって承認されます。

10. 他の方針とのリンク

この文書は以下のポリシーにリンクしています：

- アクセシビリティ計画
- リスク評価